

～企業の地域づくりをめぐるシリーズ～

静原地域の
大自然をあるく

お芋ほりほりと スイーツほくほくのお話

おいしさと豊かさを奏でるひとときを



地元ガイド

CAFE MILEET 店主

隅岡 樹里 (すみおか じゅり) さん

京都・静原でオーガニック・ベジタリアン料理を提供する店主の隅岡さん。人と人が出会い、地の美味しさを感じ、豊かな時間を奏でられる場所として「目に見えない大切なもの」を伝えたいという想いを語って頂きます。



10月22日(水)

13:30～16:00 ※小雨決行 / 大雨中止

集合場所 関さんの畑 左京区静市静原町 1118

参加費 1,500円 (芋ほり代・ケーキ代・保険代含む)

持ち物 軍手、長靴、小さいスコップ

※スコップは、事務局で若干数ご用意できますのでお申込時にお申し付けください

※汚れても良い服装でお越しください

定員 15名

遊食邸 社長
関 佳彦さん



日程

- 13:30 畑集合
- 13:40 遊食邸 関さんの挨拶
- 14:00 関さんの畑で芋ほり体験
畑から MILEET まで大自然を
隅岡さんの案内で散策
- 15:00 CAFE MILEET にて隅岡さんのお話
- 15:30 スイーツを食べながら交流会
- 16:00 解散

番外編!!

午前中は
かわいい園児たちが
畑に遊びに来ています。
一緒に芋ほりしたい方
大歓迎!
是非お越しください。



主催・申込み・問合せ

株式会社カスタンネット 社会貢献室 京都ちーびず推進担当 E-mail: abc@castanet.co.jp TEL: 075-681-9100 <http://www.castanet.co.jp>

Web の申込みフォーム又は、FAX でお申込み下さい。



※京都府では、新しい仕事や働き方で継続的な地域づくりを目指す取り組み「京都ソーシャル・ビジネス=京都地域力ビジネス(愛称:京都ちーびず)」を応援しています。ちーたび(地元ガイドの交流まちあるき)、ちーびずマルシェ(交流共同販売会)、ちーびず女子のイチオシカフェ(交流カフェ)は、各地のちーびずを応援する民間と京都府との協働事業です。
<問い合わせ先: 京都ソーシャル・ビジネスセンター (電話 075-414-4865)>このイベントは京都府緊急雇用創出事業・起業支援型地域雇用創出事業の一環です。

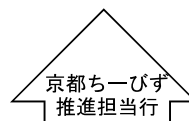
お申込み方法は、HP お申込フォームまたはFAXでお申込みください。

HP お申込フォームは、下記、URL より「京都ちびず」をクリックして、申込みフォームにご入力ください。

<http://www.castanet.co.jp/>

FAXは、下記、申し込み欄に必要事項をご記入のうえ、ご送信ください。

FAX:075-693-4625



申込締切：10月14日

【静原の大自然をあるく お芋ほりほりとスイーツほくほくのお話】

参加申込み			
フリガナ		男・女	TEL. ()
お名前 (フルネーム)			FAX. ()
ご住所	〒		緊急連絡先 携帯 勤務先 その他 ()
会社名 / 団体名		Eメールアドレス (※PCメールで返信させていただきますので、必ずご記入ください)	

【個人情報について】

ご記入いただきました個人情報は、本イベントの運営の他、今後開催する京都ちびずイベント情報等に関するご案内のために利用させていただきます。上記目的以外で許可なく第三者への提供はいたしません。

【開催場所 地図】

CAFE MILEET 京都市左京区静原町1118



カスタくん

旗を振ってお待ちしております！

【交通機関】

◎バス

※京都バス 34 系統は非常に本数が少ないのでご注意ください。

京阪出町柳駅 (12:40 発) もしくは北大路駅前 (12:53 発) から京都バス 34 系統「静原・城山行」で約 40 分、終点城山からバスの進行方向へ徒歩 3 分、左側道に入ってください。

京都バスの運行表はこちらでチェック↓
<http://www.kyotobus.jp>

◎車

京都市内から鞍馬・貴船方面に向かい、市原の交差点で右折、京都府道 40 号線を大原方面に向かい、右手に静原小学校が見えたら 200m 先左側道に入ってください。



〒601-8037 京都市南区東九条西河辺町 33 番地 <http://www.castanet.co.jp>
株式会社カスタネット TEL 075(681)9100 FAX 075(693)4625 E-mail info@castanet.co.jp

弊社は、京都府の委託事業「京都ちびず推進づくり事業」を受け、京都ちびず団体の事業活動やサービス・商品について、市場や販路拡大につながるプロモーションづくりを目的として、企業の CSR 活動とタイアップすることで、相乗効果を引き出す取り組みを行っています。